

1.「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針  
水族館・ドルフィントレーナー科は実践的かつ専門的な職業教育を実施するために、企業との連携、実習、就職フェア等を通じて必要な情報の把握・分析を行い、教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む)に活かすことを目的とする。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け  
※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記  
高等学校教育の基礎の上に深く専門的な能力を施すにふさわしい授業を可能にするため、就職先であるペットショップ、水族館などと連携し、その要請を十分に活かしつつ、教育課程の編成に反映させることにより、職業教育の質を高める。外部の関連施設の意見を教育課程編成に反映させる機能として、「教育課程編成委員会」を設置する。教育課程編成にあたっては、授業内容、授業方法およびその手法、法定の範囲内での授業科目の新たな開設など「教育課程編成委員会」の意見を反映させるものと位置づけ、教務課が案を編成し、教育会議において審議、校長に上申後決定実施する。また関連業界に学校教育に関する意見を徴収するためのアンケートを実施し、その結果を「教育課程編成委員会」において

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和元年10月日現在

名前	所属	任期	種別
加藤 元	一般社団法人 J-HANBS 会長	令和元年4月1日～令和2年3	①
花上 信治	東京都ケネル事業協同組合	令和元年4月1日～令和2年3	③
水野 隆弘	野動物病院 院長	令和元年4月1日～令和2年3	③
太田 正孝	氷取沢ファミリー牧場オーナー	令和元年4月1日～令和2年3	③
北村 昭二	群馬サファリパーク 動物部長	令和元年4月1日～令和2年3	③
榊原 茂	オフィス榊原	令和元年4月1日～令和2年3	③
井坂 啓己	一般社団法人 ビーチクラブ	令和元年4月1日～令和2年3	③

※委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。

- ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
- ②学会や学術機関等の有識者
- ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回(9月、3月)

(開催日時(実績))

第1回 平成30年9月21日 14:00～15:30

第2回 平成31年3月20日 14:30～16:00

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

平成30年度9/21日

【教育課程編成の決定】

平成30年度前期の実習において、委員会で以下の決定があがった。よってこれらを今年度、次年度の教育課程の改善・工夫に活用することを決定した。

【意見】「水族館に就職する上で学生に促している資格を教えてください」

【回答】水族館では、自動車免許(特にマニュアル)が必須であり本校では1年生から取得するよう指導している。

また国家資格である潜水士免許も就職する上で求められるので、授業内で資格対策講座を設けている。

その他の意見として、「身だしなみに対する意識が低い」「言葉遣いが悪い」ことが問題となったので、全学科対象に臨時ガイダンスを行うこととした。

○平成31年3月30日

【教育課程編成の決定】

学校と業界企業の事業において、委員会で以下の意見があがった。

よって、これらを今年度、次年度の教育課程の改善・工夫に活用することを組織として決定した。

①学生から実習についてボリュームを求める意見をよく聞くが、企業はクオリティを求めているところが多い。

②コストに対する意識・ビジネス感覚を身につけておいた方がよい。

③就職1年目、中核人材、高度人材とそれぞれのキャリアデザインを備えた人材を招き、直接的な指導を受ける機会を設

2.「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

職業教育の質を確保するため、特に実習・演習等の授業における学習や技術指導、学習効果の評価において企業と連携し、職業に必要な実践的かつ専門能力を養うものとする。具体的には以下の能力をいう。

①アクアショップにおける接客業務  
顧客に対する接客業務を通して、コミュニケーションをとる能力を養う。  
商品の説明ができるプレゼンテーション能力を養う。

②アクアショップにおけるスタッフの助手  
魚類飼育の実践により動物保護の知識と技能を習得する。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容

※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

実習前に校内の担当教員と企業の実習講師が打合せを行い、実習内容や学修成果の評価方法・評価指標について定める。実習期間中は、学生の実習実施状況や能力習得状況を定期的に把握できるよう相互に情報交換を行う。実習終了時には、実習の講師による学生の学修成果の評価を踏まえ、担当教員が成績評価・単位認定を行う。

専攻専門講座	各企業先を訪問し、実際の業務に則した作業を行う	キャラバン
専攻専門講座	連携先を訪ねてショップでの仕入れ、販売、接客などの実際を学ぶ	フィードオン
専攻演習科目	アクア業界の現場で実習を行い「即戦力」を身につける	アクアステージ21
専攻演習科目	業界の第一線で活躍できる人材育成を目指して、水生生物に関する専門知識、飼育技術を現場でみがく	板橋区エコポリスセンター
専攻演習科目	ショップ運営、水槽レイアウトの実際を現場で学ぶ	王子工芸
~~~~~		

### 3.「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

#### (1) 推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

本校では、教員に対し学生を育成する為に必要な能力及び資質を向上させ、本校の理念・目的・目標を達成することを目的とする。

組織の理念実現の為、個人の能力を高めることは必須であり、そのためにも組織的に研修を計画し、研修計画の必要性を説明し、納得を得ることに努める。計画の策定にあたっては必要分野・領域を的確に把握し、適切なテーマ・研修計画を設定する。そのために、教職員の専攻分野に係る団体・企業等の意見を聞き、教職員の経験・能力等を勘案し研修計画を作成し実施する。

業界分野の変化は法制度の変更によることが多く、制度変更に際し行政機関等より意見聴取される機会が比較的多いものも業界団体・研究機関である。その業界団体等により実施される研修会・学術大会へ参加することは必須であり、継続的に

#### (2) 研修等の実績

##### ① 専攻分野における実務に関する研修等

「アクアショップ研修」平成31年2月14～15日 水族館科教員対象 アクアステージ21 アクアショップにて2日間の実習を実施した。内容は、専門教育科目の応用分野を担当する施設長が、当該分野の基礎分野の担当教員に対して専門的な知識(特に熱帯魚、海水魚)や技能を講義し、担当教員の知識と定着と発展を図り、各応用分野へのスムーズな知識発展へと学生指導できるよう取り組んだ。

##### ② 指導力の修得・向上のための研修等

「教員のための指導力向上セミナー」平成31年3月1日(金) 水族館科教員対象 アクアステージ21 店長から、「アクアショップの業務」、「アクアショップの運営」、「熱帯魚、海水魚の飼育方法」、「スタッフの育成」等の講義を聞き、職場ですぐに活用できるレベルまで指導育成スキル(授業力)を掘り下げ、指導力向上を図った。

#### (3) 研修等の計画

##### ① 専攻分野における実務に関する研修等

「体験実習」令和元年11月8日(金)予定 水族館科教員対象 アクアステージ21協力 本当の経験を実践授業力に結び付けるコツを習得。

##### ② 指導力の修得・向上のための研修等

「リーダーシップ研修」令和2年2月14日(金)予定 水族館科教員対象 アクアステージ21 平成30年度と同様実習を計画している。生徒指導力等も強化することが目標。

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1) 学校関係者評価の基本方針

学校関係者として、旅行・スポーツ・広告・介護・ダイビング・ペット等、関連団体の代表者と共に、学校関係者評価委員会を設置して、各業界における実務に関する知見を活かして、教育目標や教育環境等について評価し、その評価結果を次年度の教育活動及び学校運営の改善の参考とする。(教育理念・目標、学校運営、教育活動、学修成果、教育環境等)

(2) 「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1) 教育理念・目標	・理念・目的・人材育成像は定められているか
(2) 学校運営	・目的等に沿った運営方針が策定されているか
(3) 教育活動	・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか
(4) 学修成果	・就職率の向上が図られているか
(5) 学生支援	・進路・就職に関する支援体制は整備されているか
(6) 教育環境	・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか
(7) 学生の受入れ募集	・学生募集活動は、適性に行われているか
(8) 財務	・中長期的学校の財政基盤は安定しているといえるか
(9) 法令等の遵守	・法令、専修学校設置基準の遵守と適性な運営がなされているか
(10) 社会貢献・地域貢献	・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
(11) 国際交流	・留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 学校関係者評価結果の活用状況

学校と保護者が協力して本校の教育をより良くする学校関係者評価を意識するために地域連携の幅を広げている。活動動物あれあい活動、その一環としての動物ふれあい活動と夏祭り、地域防犯キャンペーンなどのボランティア活動を展開。評価結果を意識した活動が実を結び始めている。また、更に開かれた学校を目指し引き続き第三者評価を受けることを検討している。

(4) 学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和元年10月16日現在

名前	所属	任期	種別
立花 俊一	ユニバーサルツーリスト株式会社 代表取締役	令和元年4月1日～令和2年3月	PTA
秋山 哲朗	株式会社アビースポーツ 代表取締役	令和元年4月1日～令和2年3月	企業等委員
加藤 裕康	アカマイエラーニング シニアアドバイザー	令和元年4月1日～令和2年3月	企業等委員
黒田 誠	フィードオン 代表	令和元年4月1日～令和2年3月	企業等委員
高阪 史生	ウェルソル株式会社 代表取締役	令和元年4月1日～令和2年3月	企業等委員
江崎 泰元	葵コーポレーション株式会社 代表取締役	令和元年4月1日～令和2年3月	企業等委員
三畑 武一	NPO法人ミハタ 総合地域スポーツクラブ 相	令和元年4月1日～令和2年3月	団体役員
齋藤 忍	獅子浜ダイビングサービス 代表	令和元年4月1日～令和2年3月	企業等委員
さとう 俊	マメチ・プロダクション 代表	令和元年4月1日～令和2年3月	企業等委員

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例) 企業等委員、PTA、卒業生等

(5) 公表方法・公表時期

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他( 閲覧 ) )

URL <http://www.petandanimalanimal.jp/> 公表時期: 令和元年10月末日

5. 「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1) 企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

平成19年度より学校教育法第133条、第134条第2項において準用する第42条及び同法施行規則第189条、第190条において準用する66条、68条により、学校自己評価の実施・公表は実施することが義務づけられた。これにともない学校では、平成24年度より学校自己評価委員会を立ち上げた。また、平成25年度より学校関係者に関するシステムの構築と普及活動を続けている。私立専門学校等評価研究機構の第三者評価事業が作成した自己点検ブック(私立専門学校等の自己点検・自己評価専門学校等評価基準Ver. 2.0)に基づいた自己点検を行なうことで、教育水準の向上に更に努めているよう工夫している。当校は、「学校自己評価委員会」を設置し、教職員が連携して評価活動を行う。

(2) 「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1) 学校の概要、目標及び計画	建学の精神 ミッション ビジョン 事業計画 組織図 沿革
(2) 各学科等の教育	学科・専攻の案内
(3) 教職員	教職員データ(年齢別、職階別) 教職員一人当たり学生数、専任教員
(4) キャリア教育・実践的職業教育	キャリア教育・実践的職業教育
(5) 様々な教育活動・教育環境	職業実践に関する授業科目
(6) 学生の生活支援	学生会館のご案内、下宿に関する相談支援

(7) 学生納付金・修学支援	奨学金について、特待生制度
(8) 学校の財務	財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書<計画書類
(9) 学校評価	情報公開
(10) 国際連携の状況	
(11) その他	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 情報提供方法  
(情報提供の方法)  
URL:<http://www.petandanimal.jp>

